

# 会 議 録

## 1 会議名

第1回浦川原区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 報告（公開）

ア 会長報告

（報告なし）

イ 委員報告

（報告なし）

ウ 市からの報告

・地域安全支援員制度について

・平成29年度の総合事務所職員一覧、事務分担表及び職員配置図について

### (2) 協議（公開）

ア 平成29年度 浦川原区地域活動支援事業の採点票について

イ 平成29年度 浦川原区地域活動支援事業の審査手順について

ウ 浦川原区地域協議会だよりの発行について

エ 次回の開催日時等について

### (3) その他（公開）

ア 末広橋の照明について

イ ゆあみの閉館について

ウ 末広小学校、中保倉小学校の閉校後の利用について

エ 地域協議会正副会長と市議会議員との意見交換会の議事録について

## 3 開催日時

平成29年4月21日（金）午後6時00分から午後6時45分まで

## 4 開催場所

浦川原コミュニティプラザ 市民活動室4・5

## 5 傍聴人の数

3人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員：池田幸博、市村一雄、杉田和久、西山康博、福井克利、藤田宏経会長、村松清、村松進副会長、和栗恵子副会長
- ・事務局：浦川原区総合事務所大坪所長、岩野次長、総務・地域振興グループ岩野グループ長、産業グループ山崎グループ長、建設グループ小林グループ長、教育・文化グループ五井野グループ長、総務・地域振興グループ飯野班長、宮川班長

## 8 発言の内容

### 【藤田会長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上が出席しているので、会議が成立する旨を報告。
- ・出席者は9人。欠席委員は五十嵐委員、金子委員、前島委員。福井委員から遅れて出席の連絡あり。
- ・会議録の確認：池田幸博委員。

### 【藤田会長】

次第の「2 報告」の「(1) 会長報告」であるが、本日は持ち合わせていない。次に「(2) 委員報告」で何か皆さんからの報告事項で何かないか。

（会場内から「ありません。」の声）

次に「(3) 市からの報告」をいただく。「① 地域安全支援員制度について」岩野グループ長より説明いただく。

### 【総務・地域振興グループ岩野グループ長】

（資料1に沿って説明。）

### 【藤田会長】

これについて質疑等を受ける。何かないか、報告ということでよろしいか。

（会場から「はい。」の声）

それでは「② 平成29年度の総合事務所職員一覧、事務分担表及び職員配置図」について説明をいただく。

### 【総務・地域振興グループ岩野グループ長】

（参考資料に沿って説明。）

### 【藤田会長】

事務分担表について細かく載せていただいております、これについて皆さんから参考にし

ていただきたい。

**【市村委員】**

この資料に小学校と中学校の職員の方の分も入っていたが、関連でお聞きしたい。  
小学校の校歌のCD等はできているのか。

**【教育・文化グループ五井野グループ長】**

CDはあるが、皆さんにお配りできるがどうかわからない。

**【市村委員】**

我々も地域協議会で関わった以上、校歌がどのような曲なのか知りたいと思った。それは申し込み等すれば手に入るものなのか。

**【教育・文化グループ五井野グループ長】**

貸出ができるようになっているか確認させていただきたい。できれば次回の協議会にてお聴きいただくことも可能である。

**【総務・地域振興グループ岩野グループ長】**

浦川原小学校と浦川原中学校の教職員の名簿も付けさせていただいており、中学校の先生に関しては前回の地域協議会でご質問があり、担当の五井野グループ長より説明させていただく。

**【教育・文化グループ五井野グループ長】**

前回の地域協議会にて池田委員から吹奏楽の指導に関してご質問があり、現状について、常勤、非常勤の講師の配置基準についてと、非常勤になった理由と経過ということで質問をいただいた内容を浦川原中学校へ照会させていただき、その結果についてお話しさせていただく。

平成28年度の吹奏楽の指導の現状であるが、平日については吹奏楽の経験のある教諭が指導し、休日については、平成27年度まで浦川原中学校で育休代替の講師をしていた先生のご好意で指導していただいたということである。

そして、常勤と非常勤講師の配置基準であるが、小中学校の教職員は学級数で決まることとなっており、浦川原中学校は通常学級が3、特別支援学級が1の4学級で、教諭の配置は7人ということである。これは平成28年度からである。授業数や学校行事等を総合的に判断し、教科担当の希望を人事異動で申請することになっている。現在は教科の免許を所持していることが重視されており、所属職員では担当できない教科が生じる場合があり、そこへ非常勤講師が配置されることになる。非常勤講師は常勤と違い必要時間内での勤務となっていて、常に1日中、学校に居るわけではない。

平成28年度においては、国語、社会、理科、英語、保健体育において各1名、数学は2名といった配置であった。なお、常勤講師については、例えば年度途中で転校等で学級数が増えた場合は、常勤講師が配置されるケースがある。

次に、非常勤になった理由と経過については、学校事情による人事である。平成27年度は5学級であり、平成28年度は生徒数が減少して、全4学級になり教員の配置数が1名減少した。教員の異動年限等によって音楽科の1名を出すしかなかったという状況があったようである。なお、今年度については、国語、社会、理科、英語、保健体育、そして、音楽に各1名の教諭が配置されている。

**【藤田会長】**

池田委員、今の説明でよろしいか。

**【池田委員】**

了解した。

**【藤田会長】**

他に質問はないか。ないようなので、次の「3 協議」に入る。「(1) 平成29年度浦川原区地域活動支援事業の採点票について」と、関連のある「(2) 平成29年度浦川原区地域活動支援事業の審査手順について」宮川班長より説明をいただき、その後に質疑を受ける。

**【総務・地域振興グループ宮川班長】**

説明の前に、平成29年度の浦川原区地域活動支援事業の応募状況を報告させていただく。平成29年度は4月1日から30日の間に募集を行っており、本日現在3件、補助金希望額は189万円の状況である。浦川原区への配分額は550万円であり、差し引き残額は361万円となっている。未だ配分額に満たない状況であり、皆様方のお知り合い等で提案可能な団体があれば是非、お声掛けをお願いしたい。

(引き続き資料2、資料3に沿って説明。)

**【藤田会長】**

この2件について合わせてご質問を受ける。

**【村松進副会長】**

前回の協議会で0点もあったらどうかといった意見があったが、私個人として、0点は支援事業に応募してきた団体の皆さんに失礼にあたるのではないかと感じる。また、0点の場合には、なぜ0点なのかといった意見も付けなければならないということで、支援事業で出てくる提案は皆さんが地域に携わって出てくるものであり、1点からの方

が良いのではないかと思われる。

【藤田会長】

0点は失礼ではないかという意見であるが、他にないか。

【杉田委員】

前は欠席しており経緯がわからないが、私も今の村松進副会長の意見に賛成である。1点から5点までの5段階評価で不足なのかと反問したい。なぜ0点から5点の6段階にしなければ駄目なのか、わざわざ6段階にしなければならないのか理解できない。5段階で十分なのではないかと思う。

【藤田会長】

審査項目の5つ、採点基準の6つで良いという意見であったが、他に何かないか。

【池田委員】

今まで1点から5点の5段階で採点してきたわけで、前回の協議会では0点があっても良いのではないかということであり、誤解されるかもしれないが、0点を付けろということではなく、0点があっても良いのではないかというニュアンスで言ったつもりである。例えば0点から5点でも、1点から5点でも、1点から10点でも、点数の合計が出て皆さんで協議して決めるわけであり、0点がある方が良い、ない方が良いという意味で言ったつもりではない。事務方からも話があり、村松進副会長と杉田委員の1点から5点で良いのではないかといった意見もあり、私は皆さんが良ければ、それで良いと思う。

【藤田会長】

皆さんいかがか。我々の手元に来る前に審査基準に合致しているか、いないかということを受付である総務・地域振興グループで沿わないものについては再考してもらい、不足のデータがあれば付けていただくというようにしていただいているので、池田委員の言われるように、ここにこだわらないといったお話であったが、0点から5点にするか、0点を外すか皆さんから意見をいただき、多数決を採りたいと思う。

【池田委員】

点数の件とは関係ないが、会長のお話で採択方針に合致しているかどうか事務局で確認している等云々という話があったが、以前に提案された案件が政教分離に反しているということがあったが、そういうことと理解して良いか。

【藤田会長】

そうである。それでは賛否を採ることに賛成ではないが、0点から5点までの6段階

に賛成の方は挙手を願う。

(挙手1名)

それでは1点から5点はいかがか。

(挙手多数)

挙手多数のため、1点から5点ということにさせていただきます。

次に、「(3) 浦川原区地域協議会だよりの発行について」飯野班長より説明をいただく。

**【総務・地域振興グループ飯野班長】**

(資料4に沿って説明。)

**【藤田会長】**

発行の手順と各委員の担当していただく表が出ているので、参考にしながら編集に当たっていただきたい。

**【市村委員】**

去年も聞いたかもしれないが、内容について一方的というか、我々の活動の紹介等の関係で、一方的だと感じるが、浦川原区の住民の皆さんに対しての意見や何か頑張っていることの内容を載せることは可能なのか。ページ数等の問題があり難しいと思うが、スーパーでもお客様の意見をいろいろ聞いている時代であり、そういったことが可能かどうか教えていただきたい。

**【藤田会長】**

それは教えるということではなく、編集委員の姿勢だと思うが。

**【市村委員】**

班に区切られており、我々の班のときにやって他の班はやらないということになると続かないものになってしまうと思う。その辺、全体でOKをいただけるのか、我々の活動を知られていないという部分があるということで、地元でも私が何をやっているかということをおわかっていないという部分もある。せめて、そういった意見をどこかで出せる場所があれば良いと思ったので提案させていただいた。

**【池田委員】**

今の市村委員の考え方は違うと思う。例えば、地域協議会はオープンでやっている。関心のある人は、今日も来ていらっしゃいますが、ちゃんと傍聴に来ている。そして、年4回、中保倉、月影、末広、下保倉地区へ出張していて、来場者と懇談して意見交換を行っている。そうしている以上、そういった場へ出て来て意見を交換しない人、そう

いった人の姿勢が問題であって、私たちが作る協議会だよりに関しては地域の人のごことを載せることは視点が違うと感じる。

**【市村委員】**

皆さんの意見を聞きたいということで、それに対して一つずつどうかということではない。

**【藤田会長】**

「編集はこうしなければならない。」という束縛した機関紙ではなく、編集の姿勢として取り上げていこうという形にさせていただければ、年4号出るがどこかで取り上げていくといった形で構わないと思う。池田委員の意見のように、理想どおりに行けばよいが、なかなかうまくいかないということも現実であり、宣伝活動も大事かと思う。それには今言われたように各地区へ巡回しているということも地域住民の皆さんからご理解をいただかなければならない問題だと思っている。

それでは「(4) 次回の開催日時等について」だが、地域活動支援事業の審査が入ってくるため、大変恐縮であるが3役で相談させていただいたので、こちらから提案させていただく。5月21日(日)の午前9時から地域協議会と全体審査を行いたい。したがって、昼食を挟んで午前と午後に渡るがご協力をお願いしたい。

**【総務・地域振興グループ飯野班長】**

会場については、例年公民館の講堂で地域協議会と審査もさせていただいており、今年度についても公民館の講堂を考えているのでよろしくをお願いしたい。

**【藤田会長】**

次に「4 その他」で事務局より説明いただく。

**【建設グループ小林グループ長】**

前回の地域協議会で五十嵐委員より末広橋の照明が消えているといったお話があった。私どもで末広橋の南側で橋梁の照明が点いていないことを確認した。業者へ原因を確認するようにということで、指示させていただいた。本日現在まだ回答を得られていないという状況であり、週明けになると思われるが、回答を得た段階で対応していきたいと考えている。単純に球が切れているのか、下の機械部分なのか不明な部分があるということで、調査をしている段階であり、回答を得た段階で修繕していきたいと考えている。

**【藤田会長】**

今日は五十嵐委員が欠席であるが、全体で説明いただいた。他にないか。

### 【大坪所長】

3月31日をもって、25年間ご愛顧いただいたゆあみと温泉の機能を閉めさせていただきます。また、アイスクリームの製造も中止させていただいている。奥田前所長も申し上げたが、これで終わりではなくアイスクリームの再開、ゆあみの活用については今後も視野に入れながら鋭意進めていきたいと考えている。今、ここで具体的なものは持ち合わせていないが、言葉だけではなく行動へ移すなりしていきたいと思っている。取組の状況等を地域協議会へ報告させていただきたいということで、しっかりと引継ぎを受けており、しっかりと取組んでいきたいと考えている。

### 【藤田会長】

よろしくお願ひしたい。その他に、地域協議会も来月は公民館において地域活動支援事業の審査を兼ねて行うが、それ以降については各地区を巡回する地域協議会になると思っている。その際に事前打ち合わせをしたが、小学校が浦川原小学校1校となり、中保倉と末広の校舎は空き校舎となっている。この利活用については、合併と同時に並行してやっていくという地域協議会としての約束があった。しかし、この部分は並行できずに合併だけが先行してしまった。この部分は各地区へ回って地域協議会の姿勢をきちんと正していかなければならないと思っている。

また、所長よりお話のあったように、いろいろな方策を考えて行かなければならないということであり、4月4日と6日に閉校した地区で懇談会があり、この辺の概要についても説明していただければと思うが、いかがか。

### 【教育・文化グループ五井野グループ長】

末広と中保倉の2会場で閉校後の利活用に向けて町内会の皆さん、中保倉では地域振興協議会の皆さんから出席いただいた。その時点で各町内の皆さんが閉校後の小学校をどのような利活用を希望、要望しているのか持ち寄っていただいた。

概要については、明確な方向性の意見が少なかったということで、改めて地域へ戻って、さらに意見をいただき次回の協議に進めていきたいということで終了させていただいた。ただ、そのときに施設の再配置に関して一定の市の基本的な考え方を説明するに留めて、それを元にして連休前にご意見を寄せていただくことになっている。それを受けて利活用の検討会をさらに進めていく予定である。

### 【藤田会長】

それでは、地域が持ち寄って来るということか。

### 【教育・文化グループ五井野グループ長】



町内会長へ改めて市の再配置の関係で施設の取扱方針を複数案お示しして、それを町内会の皆さんにご説明いただいて、改めて意見をいただくということになっている。

**【藤田会長】**

少しわかりにくいので、もう少し明確なものはないか。行政で示すのか。

**【大坪所長】**

末広と中保倉へ伺って町内会長を中心に意見交換会を行った。それぞれ町内会でも意見をまとめてきてほしいということで、意見交換をする内容であったが、町内会からもまだ、明確な内容がまとまっていないということで、再度意見を取りまとめて意見交換会をするということで終わった。

その内容が地域でも「これは」という案がなかなかない場合は、こちらからどのようにするか市の考えを提示した中で協議していこうということで、以前からの段階からあまり進んでいない。私もこちらへ来たばかりで、どのような方法で活用ができるのかという思いはあるが、実際に使うということになると課題も出てきていることも事実である。私たちだけではなく教育委員会の担当者も一緒に来ているので、その中で整理していきたいと思っている。

なお、それぞれの小学校の体育館は指定避難所として今年度は使う形で地域の皆様にはご説明させていただいて、緊急の場合には地域で開けられるように鍵も地域の代表町内会長へお渡しし、備えるという形でご理解いただいている。

**【藤田会長】**

今お聞きのとおり、まだ地域の方々との意見交換がきちんとできていないようで、地域協議会としても責任があり、行政だけにお任せするという形ではなく、どのような活用方法があるかということの提案をする必要があると考えている。委員の皆さんからも積極的な考えを提案いただきたいと思っている。いろいろな提案があったとしてもそれが叶うかどうかということについては今後の協議の対象になってくるかと思われるが、ご協力をお願いしたい。その他、何かないか。

私から一つお願いしたい。上越市地域協議会委員の正副会長と市議会議員の意見交換で議事録が議会事務局から回ってきた。この議事録の進行役と発表された方々等、この議事録が間違っている。大島区と私が直接議会事務局へ電話して、石田市議会議員にも間違っているということをお知らせした。石田議員は「伝えておいた。」と言われたが議会はこういったことに対して何も対処しないのかと思っている。これは後に残る議事録だと思うが。それに、こちらからの一方通行で、間違っているにもかかわらず返事も

来ないということで、いかがなものかと思っている。所長、これを見ていただいて進行役と発表者が違っており、議会事務局へご注意していただきたい。

【大坪所長】

私が見てどこが間違っているかわからないため、会長が議会事務局へもお話したということで、私の方でも議会事務局へ対応をどうしているのか確認をして、状況を会長へ報告したいと思う。今日は預からせていただきたい。

【藤田会長】

大浦安の地域協議会は議会から軽視されていると私は受け取った。あまりにも誠意が無さすぎると感じている。これは公式な議事録の中に載せていただきたいと思い提案させていただいた。

他に何かないか。

それでは、これで第1回地域協議会を閉じる。

9 問合せ先

浦川原区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 025-599-2301 (内線 305)

E-mail : [uragawara-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:uragawara-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。